紀宝町立相野谷中学校 学校通信



相野谷中だより

第 1 号 令和 4 年 4 月 14 日 相野谷中校長室 発行

一日一日を大切に…令和4年度のスタートです。



街中や山々の桜も満開となり、春爛漫の季節となりました。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、いよいよ新しい年度、令和4年度が始まりました。4月6日の始業式の日、初対面した20名の2・3年生の生徒たち。ちょっぴり恥ずかし気で緊張した面持ながらも、とても真剣に私の話を聞いてくれました。

いくつかのお話をさせていただきましたが、一番の思いを込めて、

当たり前の日常に感謝して、一日一日を大切に、有意義な学校生活を送ろう

という、まさしく「当たり前」のお話をさせていただきました。

長く続くコロナ禍や混沌とした昨今の世界情勢の中で、当たり前の「日常」が「非日常」になってしまっている感があります。毎日、家族とおいしくご飯をたべ、学校で友達と楽しく勉強や部活動に勤しみ、夜が更ければ暖かい布団に包まれて眠りにつく。そんな空気のように当たり前な日常が、どんなにありがたくて幸せなことなのか。そんな「当たり前」の時間を、ぜひ自分の成長につながる有意義なものとして使ってほしいと心から思います。

われわれ教職員も、これまでの「慣れ」や「慢心」を一掃し、生徒一人ひとりの可能性を最大限伸ばしていけるよう「チーム相野谷中」として、家庭や地域の方々とガッチリとスクラムを組みながら、全力で頑張っていきたいと思います。

子どもたちの健やかな成長のために、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

いよいよあなたも中学生!! 14名の新入生のみなさん。 ようこそ 相野谷中学校へ!!



参青空の下、校庭の桜から若葉が元気いっぱいに顔を出すまさしくこれ以上ない「入学式日和」の中、令和4年度の相野谷中学校入学式が挙行されました。

真新しい制服を着た新入生の皆さんの姿は輝きに満ち、



「よし。今日から頑張るぞ!!」という強い意気込みを一人ひとりから感じ取ることができました。

ここでもいくつかのお話をさせていただきましたが、 中学校生活のどんな活動においても、

まずは自分で考え、行動する

ことを新入生の皆さんにお願いしました。

何も行動せずにうまくいく人はいませんし、他人に不満ばかり言って幸せな人はいません。

失敗したからこそ学べることがありますし、苦労したから こそ見つけられる道があります。

迷いながらも、「自分は中学校で何をしたいのか、 どうなりたいのか」を常に自分に問いかけながら、自分 の考え、自分らしさを大切に、自然体で行動していって ほしいと思います。



教職員紹介



・萬浪

校長 谷川 進悟 教頭 畑中 伸一

·濱地 啓祐 ·喜田 亜妃 ·光山 宗良 (1年担任) (2年担任) (3年担任)

・前 智(ひだまり学級担任)

収(副担任) · · 营 大観(副担任) · 岩田 和嵩(副担任)

・栗須 幹代(養護教諭)・嶋 有佐(栄養教諭)・ルガール美紀(兼務教諭)

·谷口 勝(非常勤講師) ·林 惠子(非常勤講師) ·西地 道子(事務職員)

·莊司 幸(校務員兼図書事務員) ·原田 誠(学校業務支援員)

・上西 まち子(支援員)・スミス・クラーク,メルカド・バレリー(外国語指導助手)

·五味 勝哉(スクールカウンセラー) よろしくお願いいたします!!

育友会総会のお知らせ 4月22日(金) 19:00 から、

相野谷中学校1階多目的ホールで育友会総会を開催いたします。

また、総会後には、**部活動保護者会**、および 1・2 年生の学年懇 <u>談会</u>を予定しています。何かとお忙しい時期かと存じますが、何卒 ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

